

6 款	農 林 水 産 業 費	1 項	農 業 費	1 目	農 業 委 員 会 費
-----	-------------	-----	-------	-----	-------------

事業名		農業者年金事務費				単位：円
事業内容	<p>農業者年金制度は、農業者の老後の生活安定と福祉の向上を図り、国からの保険料助成を行うことによって農業の担い手を確保育成する農業政策上の目的を併せ持つ政策年金である。これにより、農業者年金の加入推進を含めた制度の普及と受給者及び被保険者の管理指導を行う。</p>				計画値	広報発行回数 2回 新規加入者数 7人
	成果	<p>広報を利用した情報提供を行い、農業者年金制度の理解を深め加入推進へとつながった。 認定農業者を中心とした加入推進者名簿を作成し、農業者が参集する会議、座談会等で花巻農業協同組合と連携した推進活動を行った結果、7人の新規加入者があった。 また、受給者現況届の適正な処理に努めた。</p>				実績値
予算額		決算額	財 源 内 訳			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
1,231,000	1,228,991			1,228,200	791	

6 款	総 務 費	1 項	農 業 費	3 目	農 業 振 興 費
-----	-------	-----	-------	-----	-----------

事業名		中山間地域等直接支払事業費				単位：円
事業内容	<p>中山間地域等農業生産条件が不利な地域の農用地において、耕作放棄地の発生防止や多面的機能の確保を図るため、集落協定等に基づき5年間以上継続して農業生産活動等を行う農業者等に対して交付金を交付する。 協定に定めた、農用地管理及び農業生産活動における体制整備強化の目標が達成されるよう、積極的に支援を行う。</p>				計画値	農用地管理の目標達成協定 58協定 農業生産活動における体制整備強化の目標達成協定 45協定
	成果	<p>全58協定において、農用地管理の目標が達成され、中山間地域における農用地の保全がなされた。 また、担い手への作業委託や農業機械の共同利用など、事業を通じて地域の営農体制整備が図られ、農業生産活動における体制整備強化の目標を設定していた44協定すべてで目標が達成された。</p>				実績値
予算額		決算額	財 源 内 訳			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
115,056,000	114,688,017	85,893,541			28,794,476	

6 款	農 林 水 産 業 費	1 項	農 業 費	3 目	農 業 振 興 費
-----	-------------	-----	-------	-----	-----------

事業名		遠野農業担い手総合支援対策事業費				単位：円
事業内容	遠野市の未来を担う認定農業者の育成及び確保、集落営農組織の経営の複合化・多角化及び基盤強化を図り、園芸、畜産等の産地を拡大し、並びに地域資源を活用した6次産業化を推進するため、認定農業者である法人及び団体等が事業を行う場合に要する経費に対し、補助金を交付する。	計画値	支援団体数 2件			
	市内の農産物直売加工施設が、6次産業化の推進を目的とした、POSレジシステム及び精算管理システムの導入に要する経費に対し、補助を行った。携帯メールによる売上内容の即時通知や、販売分析による商品の適正管理が進められた他、6次産業化推進のための、農産物加工品の開発にも取り組み出している。		実績値	支援団体数 1件		
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
1,435,000	1,435,000	956,000			479,000	

事業名		野生鳥獣害防止対策事業費				単位：円
事業内容	遠野市内に生息する有害鳥獣による農作物被害、人身被害を防止するため、電気柵による防御や追い払い、捕獲の強化に取り組む。 なお、カラス及びクマの有害鳥獣対策は、箱ワナによって効率的な捕獲を行う。 また、ニホンジカについては、猟銃による捕獲の他、各種ワナの設置により、捕獲の向上に取り組む。	計画値	ニホンジカ捕獲計画 250頭 ツキノワグマ捕獲計画 10頭 カラス 1,000羽 電気柵購入助成 100件			
	ニホンジカは捕獲計画を下回ったが、前年を52頭上回る捕獲実績で、個体数の軽減を図ることができた。クマの捕獲は、目撃や被害状況が例年より少なく、捕獲頭数は計画を下回った。カラスは、計画を上回る捕獲実績となった。 今後は、農作物被害の多くを占める、ニホンジカ被害の軽減を図るため、パトロールの実施や捕獲技術の向上等の対策の拡充により、被害の軽減に努めていく。		実績値	ニホンジカ捕獲実績 173頭 ツキノワグマ捕獲実績 6頭 カラス 1,251羽 電気柵購入助成 122件		
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
14,162,000	13,496,938	79,112		12,000,000	1,417,826	

6 款	農 林 水 産 業 費	1 項	農 業 費	3 目	農 業 振 興 費
-----	-------------	-----	-------	-----	-----------

事業名		堆肥センター管理費			単位：円		
事業内容	旧遠野地方農業協同組合から譲渡を受けた堆肥センターの管理運営を行う。 市内における畜産農家の環境対策と耕種農家の生産性向上のため、堆肥センターの機能強化を図り、良質堆肥を製造し、耕種農家における堆肥の利用と土づくりを促進する。			計画値	堆肥販売数量 3,000 t		
	循環型農業の推進が図られ、耕種農家の堆肥利用が定着化してきた。 堆肥の利用については、単価の安い堆肥へシフトしており、利用農家の生産費の軽減が図られている。 今後も耕種農家と連携しながら、堆肥利用の拡大に取り組んでいく。				実績値	堆肥販売数量 2,335 t	
予算額		決算額		財 源 内 訳			
				国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源
11,952,000		10,821,559				10,821,559	

事業名		タフ・ビジョン推進事業費			単位：円		
事業内容	農林水産振興ビジョン（タフ・ビジョン）の『7つの目指すべき姿』の実現にむけて、関係機関及び団体の連携及び協働体制の更なる強化を図る。 また、各種重点課題への取り組みのため、専門的農業知識経験や農業振興に豊富な経験を有する人材を確保すると共に、農地の有効活用、高収益農家拡大と新規就農者の確保・育成のための事業を行い、より一層の農業振興を図る。			計画値	アドバイザー等配置 4人 アグリスクールの開校 集落営農ステップアップモデル事業実施 2組織 認定農業者数 415経営体 耕作放棄地解消面積 30ha		
	農地利用集積アドバイザー、農業活性化アドバイザー、地域活性化アドバイザー、担い手支援コーディネーターの4人のビジョン推進アドバイザー等を配置、各種重点課題への取り組み及びキメ細かな農家の相談や農業技術の指導、新品目等の導入支援を行った。 耕作放棄地の再生事業により、耕作放棄地を一部解消に結び付けた。 また、アグリスクールを開校し、新規就農者の育成及び既存農家の技術向上に務めた。 さらに、高収益農家の拡大・育成のため、集落営農ステップアップ計画策定の支援を実施した。				実績値	アドバイザー等配置 4人 アグリスクールの開校 6回延べ135人参加 集落営農ステップアップモデル事業実施 1組織 認定農業者数 418経営体 耕作放棄地解消面積 23.0ha	
予算額		決算額		財 源 内 訳			
				国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源
17,295,000		12,184,258				10,000,000	2,184,258

6 款	農 林 水 産 業 費	1 項	農 業 費	3 目	農 業 振 興 費
-----	-------------	-----	-------	-----	-----------

事業名		産直かみごう整備事業費				単位：円
事業内容	<p>上郷町内に、年間を通じて地域農産物の提供が可能な農産物直売加工施設を新設し、地域農産物の売上の拡大及び交流人口の増加を図り、小規模農家の生産意欲や所得の向上を目指す。</p> <p>なお、整備に当たっては、農産物の販売コーナーの他、四季折々の地元農産物を使った食事スペースと、地区内の酪農家が生産する生乳を使用した加工品の製造・販売を行う加工施設も併設することにより、6次産業化の推進にも取り組む施設として整備を行う。</p>	計画値	産直施設の建設 1棟 建築面積 300㎡			
	<p>農産物直売コーナー、食堂、乳製品加工場の機能を有する農産物直売加工施設を整備した。市内の農家等が農産物や農産加工品等の販売を行う新たな拠点が確保され、農家の生産意欲や所得向上に繋がることが期待される施設である。</p> <p>また、同施設は、当市の東側の玄関口に位置することから、沿岸市町村との交流人口の拡大に繋がる施設としても期待される。</p>		実績値	産直施設の建設 1棟 建築面積 300㎡		
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
122,543,000	122,515,462	55,336,000		61,600,000	5,579,462	

事業名		わさび振興事業費				単位：円
事業内容	<p>東北有数の産地を誇る、宮守わさびのブランド化を図るため、これまでの農家個々の出荷によるバラつきを解消し、安定した出荷体制を確保することで、新たな販路の拡大を図るため、宮守ワサビバイオテクノロジー公社が取り組む、ブランド確立支援事業に要する経費に対し補助を行う。</p>	計画値	系統出荷量 8,000本 新規出荷先 2社			
	<p>宮守ワサビバイオテクノロジー公社が、通年出荷が可能なわさび生産農家と連携し、東北の大手スーパーと取引を行う業者2社と新たに出荷契約を結び、新たな販路の確保を図ることができた。安定出荷により、価格も従来より高値で販売することができている。</p> <p>また、JA出荷分についても、出荷日と出荷量を決めて出荷を行うことで、関東圏の市場において、新たな仲買業者による買い付けが行われるなど、市場評価も高まっている。</p>		実績値	系統出荷量 8,252本 新規出荷先 2社		
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
8,250,000	7,750,000				7,750,000	

6 款	農 林 水 産 業 費	1 項	農 業 費	3 目	農 業 振 興 費
-----	-------------	-----	-------	-----	-----------

事業名		環境保全型農業直接支援対策事業費				単位：円	
事業内容	<p>農地・水・環境の良好な保全及び質的向上を図るため、環境保全型農業直接支援対策実施要領等国及び県の同制度に基づき、環境保全型農業を実践している農業者を支援する。 交付金額：4,000円/10a（市と県が負担）※別に国は直接4,000円/10aを交付する。</p>				計画値	支援農家数	3 件
	成果	<p>環境保全型農業（有機農業）に取り組む3戸の農家のほ場452aに対し交付金を交付し、農地・水・環境の良好な保全及び質的向上を図る農業の推進を図った。</p>				実績値	支援農家数
予算額		決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源		
480,000	180,800	90,400			90,400		

6 款	農 林 水 産 業 費	1 項	農 業 費	4 目	畜 産 業 費
-----	-------------	-----	-------	-----	---------

事業名		畜産振興総合対策事業費				単位：円	
事業内容	<p>地域畜産業の振興を図る上で、生産意欲向上、各種協議会負担金などソフト的な支援を実施する。 公共牧場の機能維持向上を図り、豊富な草資源を生かした放牧利用をしながら、低コスト、質量兼備、高能力、高品質な和牛生産に取り組む。 また、酪農経営の向上を図るための牛群検定の推進を図るなど、地域畜産の総合的な振興を図る。 東京電力(株)福島第一原子力発電所（以下「原発」という。）放射能漏れ事故により、事故後稲わらを地中保管及び一時保管工事を実施する。</p>				計画値	和牛子牛の出荷頭数	2,000頭
	成果	<p>事業内容については、概ね計画通りの実績となった。 原発放射能漏れ事故により、事故後稲わらの地中保管及び一時保管工事を実施した。 和牛子牛の出荷頭数については、原発放射能漏れ事故の影響により、予定を下回ったが、概ね計画に近い数値となった。</p>				実績値	牛群検定普及定着化
			国県支出金	地 方 債	そ の 他		一般財源
19,283,000	17,718,209	8,532,550		4,790,096	4,395,563		

6 款	農 林 水 産 業 費	1 項	農 業 費	4 目	畜 産 業 費
-----	-------------	-----	-------	-----	---------

事業名		家畜防疫事業費				単位：円
事業内容	<p>地域畜産業の家畜防疫対策を進め、生産性維持と農家個々の防疫意識の高揚を図る。 家畜の防疫対策の情報共有の場として、遠野地域家畜伝染病等防疫対策連絡協議会を中心に、有事の際の対応にあたる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・法定検査 … 種畜衛生検査、馬伝染性貧血検査、みつばち腐蛆病検査 				計画値	種畜衛生検査 1頭 馬伝貧検査 300頭 みつばち腐蛆病検査 150群 牛アカバネ病予防接種 3,340頭
	成果	<p>各種法定検査を実施し、家畜の防疫に努めた。 平成22年度に市内で発生した牛アカバネ病の予防対策では、遠野地域家畜伝染病等防疫対策連絡協議会を柱としながら、市内畜産農家へのチラシ配布や遠野テレビを活用した周知等による予防の啓蒙を図った。</p>				実績値
予算額		決算額	財 源 内 訳			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
1,067,000	1,009,665	53,823			955,842	

事業名		馬事振興事業費				単位：円
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・優良乗用馬の市場への上場と生産者の経費負担軽減を目的に、1年間遠野馬の里へ育成調教を委託した預託料に対し補助を行う。 ・中央馬事団体から優良な種雄馬を導入することにより、優良乗用馬の生産に努める。 ・「まちなか馬車運行」を行い、馬事文化の伝承と馬とのふれあいにより、まちなかの活性化に努める。 				計画値	乗用馬生産振興対策事業費補助金 7頭×12カ月 繁殖種雄馬管理助成事業費補助金 1頭
	成果	<ul style="list-style-type: none"> ・昨今の経済不況に加え、震災後の自粛ムードや円高などの要因により、市場での販売頭数及び取引価額は落ち込み、主取りとなった乗用馬が増加した。 ・導入した優良繁殖種雄馬を管理し、優良乗用馬の改良促進に取り組んだ。 ・「まちなか馬車運行」については、観光客等に好評で、馬とのふれあいを通し馬事文化のPRを行った。 				実績値
予算額		決算額	財 源 内 訳			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
4,007,000	3,900,184				3,900,184	

6 款	農 林 水 産 業 費	1 項	農 業 費	4 目	畜 産 業 費
-----	-------------	-----	-------	-----	---------

事業名		遠野馬の里運営事業費				単位：円
事業内容	乗用馬・農用馬の繁殖改良、乗用馬の育成調教及び市民や乗馬愛好者に愛される馬事公苑づくりと日本一の乗用馬生産地の形成を目指した馬事振興を図ることにより、地域の活性化に資する施設である遠野馬の里運営事業に要する経費に対し補助金を交付する。 ・育成調教事業補助金 ・ホースパーク事業補助金 ・乗用馬育成事業補助金	計画値	乗用馬育成調教頭数 20頭 乗馬体験 800人			
	震災で被災した遠野馬の里施設の復旧工事により、4月に予定していた競走馬部門の民営化は10月に遅らせ完全移行を実施した。 ホースパーク部門は、危険防止のため9月まで事業を休止し、利用者は昨年度と比べ大きく落ち込んだ。 乗用馬育成部門では、限られた施設の中で乗用馬の育成・調教、預託馬の管理に努めた。		実績値	乗用馬育成調教頭数 20頭 乗馬体験 1,257人		
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
58,387,000	58,387,000				58,387,000	

事業名		遠野型畜産確立推進事業費				単位：円
事業内容	いわて遠野牛を生産から販売まで一連のストーリーとして行う。 その中で、黒毛和牛繁殖部門については、優良繁殖雌牛の更新促進や規模拡大対策を行うため、優良繁殖子牛導入や、優良牛自家保留を実施して、黒毛和牛子牛の産地形成を図る。 また、黒毛和牛肥育部門については、和牛の繁殖から肥育まで一貫した生産体制を築き「いわて遠野牛」のブランド確立と普及定着並びに肉牛生産農家の肥育技術研鑽及び生産意欲の高揚を図るとともに、肥育素牛の導入並びに保留の推進を図る。	計画値	繁殖牛管内保留 50頭 繁殖牛素牛導入 50頭 簡易牛舎建設 3棟 里山簡易放牧支援 4カ所 草地更新支援 5カ所 肥育牛素牛保留 15頭 肥育牛素牛導入 15頭			
	㈱エスフーズ・㈱イトーヨーカ堂・遠野市の3者で、「遠野牛の生産及び販売の連携・協力に関する協定」を締結した。 管内保留対策緊急支援事業及び肥育牛地域一貫体制整備事業については、初めての実施した事業であったが、農家の経費節減等へ繋がり、購買意欲向上等一定の成果が得られた。 ・㈱イトーヨーカ堂でのいわて遠野牛フェアの開催（地元及び首都圏7店舗）		実績値	繁殖牛管内保留 38頭 繁殖牛素牛導入 92頭 簡易牛舎建設 2棟 里山簡易放牧支援 6カ所 草地更新支援 13カ所 肥育牛素牛保留 6頭 肥育牛素牛導入 24頭		
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
8,567,000	8,509,907				8,509,907	

6 款	農 林 水 産 業 費	1 項	農 業 費	4 目	畜 産 業 費
-----	-------------	-----	-------	-----	---------

事業名		公共牧場再編整備事業費				単位：円
事業内容	公共牧場間の機能分担を図りながら地域公共牧場の再編整備を進め、基幹牧場については草地の造成整備や隔障物整備、草地管理機械等の整備を一体的に行うことで、牧場の生産性や利用率を改善し、飼料自給率の向上を図ることで飼料基盤に立脚した生産性の高い大家畜生産の実現に寄与する。				計画値	キャトルセンター用地取得 42,305㎡
	成果	キャトルセンター用地の取得 29,300㎡ その他分の予定個所については、平成24年度事業で実施する。				実績値
予算額		決算額	財 源 内 訳			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
446,758,000	32,234,852	14,300,000	11,700,000		6,234,852	

6 款	農 林 水 産 業 費	1 項	農 業 費	6 目	農 地 費
-----	-------------	-----	-------	-----	-------

事業名		県営ほ場整備事業負担金				単位：円
事業内容	農業農村整備事業管理計画及びびいわて農業農村整備計画に基づき作成される事業計画に従って、ほ場の区画整理・関連事業を一体的に実施し、基盤の整備を図る。また、事業完了地区においては、基盤整備を契機として担い手への農地の利用集積を促進し、効率的かつ安定的な農業経営の実現を図る。 ・受益面積 猫川左岸地区 77.4ha 土淵地区 138.0ha				計画値	猫川左岸地区 進捗率 96.2%
	成果	小区画ほ場を標準区画・大型区画ほ場に整備することによって、ほ場が連担的農地集積を可能とし、大型農業機械体系の確立と作業労働時間の軽減が図られ、市負担により着実な整備が推進された。				実績値
予算額		決算額	財 源 内 訳			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
5,100,000	5,100,000				5,100,000	

6 款	農 林 水 産 業 費	1 項	農 業 費	6 目	農 地 費
-----	-------------	-----	-------	-----	-------

事業名		経営体育成促進事業費			単位：円	
事業内容	<p>将来の農業生産を担う望ましい経営体を育成するため、ほ場整備（農業生産基盤整備）を契機として担い手に農地の利用集積を図るべく、次の事業を実施する。</p> <p>1 地区内の作業料金を統一し、営農組合が仲介することによって農作業の流動化を推進する。</p> <p>2 農作業の効率化や担い手の経営規模拡大を図るため、集落間の農地の団地化を推進する。</p> <p>3 営農組合役員会、運営会議を開催し、諸問題を解決する。</p>	計画値	面的集積向上率 猫川左岸地区 55.7% 土淵地区 39.6%			
			成果	<p>1 ブロックローテーションを中心とした農作業の流動化や農地の団地化を推進した。</p> <p>2 定期的に運営会議を開催し、諸問題の解決に取り組んだ。</p> <p>3 平成23年度の面的集積面積</p> <ul style="list-style-type: none"> ・猫川左岸地区 49.9ha ・土淵地区 58.5ha 	実績値	面的集積向上率 猫川左岸地区 65.7% 土淵地区 39.5%
予算額	決算額	財 源 内 訳				一般財源
		国県支出金	地 方 債	そ の 他		
2,130,000	2,126,488	1,166,000				960,488

事業名		農地・水・環境保全向上対策事業費			単位：円	
事業内容	<p>地域における農地・水・環境の良好な保全と資質向上を図るため、農地・農業用水・農道等の保全向上に関する地域ぐるみでの共同活動及び非農業者、子ども達を含めた多様な参画者による農村環境保全向上活動に対して共同活動支援交付金を交付し、総合的に支援する。</p> <p>また、平成23年度から、老朽化が進む農地周りの水路等の補修・更新を行い長寿命化を図る「向上活動支援交付金」、東日本大震災の影響により機能低下が生じた水路の補修等に取り組む集落を支援する「復旧活動支援交付金」が新たに追加された。</p> <p>交付金の負担区分・割合は、国2分の1、県4分の1、市4分の1となっており、それぞれの負担分は、岩手県農地・水・環境保全向上対策地域協議会に負担金として支出し、地域協議会から各活動組織に交付金が交付されている。</p>	計画値	活動組織数 共同 … 24活動組織 向上 … 4活動組織 復旧 … 3活動組織 協定農用地面積 共同 … 119,936 a 向上 … 10,260 a 復旧 … 14,140 a 交付金額(市負担分) 共同 …5,053,050円 向上 …1,123,100円 復旧 …1,273,360円			
			成果	<p>共同活動実施活動組織では、遊休農地解消に向けた取組や農業用水路、農道等の修繕活動のほか、農村環境保全の取組として、小中学生や婦人会、老人クラブ等多様な参画者による花壇整備やゴミ拾い、水質調査が行われており、地域における農業用施設及び農村環境の保全と意識啓発が図られている。</p> <p>向上活動実施活動組織では、集落での自主施工もしくは、建設業者への委託により、市内で約350mの水路が補修、更新された。</p> <p>復旧活動実施活動組織については、新規事業のため、交付金の交付が年度末となり、全組織で全額繰り越し、24年度に事業を実施する。</p> <p>なお、共同活動の協定農用地面積の減は、農地の転用（国道用地となったため）に係る協定変更によるものである。</p>	実績値	活動組織数 共同 … 24活動組織 向上 … 4活動組織 復旧 … 3活動組織 協定農用地面積 共同 … 119,798 a 向上 … 10,260 a 復旧 … 14,140 a 交付金額(市負担分) 共同 …5,023,460円 向上 …1,123,100円 復旧 …1,273,360円
予算額	決算額	財 源 内 訳				一般財源
		国県支出金	地 方 債	そ の 他		
7,820,000	7,777,323	284,000				7,493,323

6 款	農 林 水 産 業 費	1 項	農 業 費	7 目	地 籍 調 査 費
-----	-------------	-----	-------	-----	-----------

事業名		地籍調査事業費			単位：円	
事業内容	<p>国土の開発及び保全並びにその利用の高度化に資するとともに、地籍の明確化を図るため、国土の実態を科学的かつ総合的に調査する事業である。</p> <p>地籍調査の成果は、土地に関する諸施策の基礎資料として幅広く活用されるとともに、法務局に送付され、不動産登記の記載が改められることで、所有者の資産の保全管理や事業等の円滑化な進行が図られる。</p> <p>旧宮守村では昭和50年度で全域完了。旧遠野市では、昭和55年度から調査開始され、現在も調査中である。</p>			計画値	一筆地調査	1.61km ²
	閲覧	1.78km ²				
成果	<p>一筆地調査（現地調査）は、上郷町細越の一部1.61km²を対象に実施し、所有する土地一筆ごとに隣接者との立会により、境界を決定し、細部測量を行う（業者委託）。</p> <p>また、平成22年度に細部測量を行った上郷町細越の一部1.78km²は、地籍図原図と地籍簿案を作成し閲覧を行った。閲覧後は岩手県の認証を受け、法務局へ調査の成果を送付することとなる。</p> <p>※震災の影響により、認証前だった平成21年及び22年度成果の検証測量および座標変換等を実施した。</p>			実績値	一筆地調査	1.61km ²
	閲覧	1.78km ²	検証測量		4.22km ² (平成21年度 2.44) (平成22年度 1.78)	
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
22,046,000	21,627,009	15,255,000			6,372,009	

6 款	農 林 水 産 業 費	1 項	農 業 費	8 目	農 業 活 性 費
-----	-------------	-----	-------	-----	-----------

事業名		ASTパワーアップ事業費			単位：円	
事業内容	<p>遠野市農林水産振興ビジョン（タフ・ビジョン）及び農業生産 100億円達成アクションプランの目標達成に向けた加速計画であるASTチャレンジ 100に基づき、意欲のある農業者の所得向上に向けた、さまざまな取組に対して支援する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ASTチャレンジ 100の実行 ・販売先の開拓及び契約栽培等の推進 ・集落営農組織の新規作目栽培支援 ・情報提供の強化（アスト通信、他産業情報の提供等） 			計画値	ハウス導入支援	3棟
	ピーマントンネル導入	15a	夏期ほうれんそう栽培支援		30棟	生産者への視察支援
成果	<p>意欲のある農業者の様々な取組みに支援した。契約栽培の普及拡大、重点品目への取り組み、集落での新規作物栽培などを推進した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・元気アップ事業を含め17事業への支援及び実施 ・集落営農組織での新規作物栽培、試験栽培の取組支援 ・特産品開発（ラベル作成、クレソン作付推進）への支援 ・販売促進活動（加工品、クレソン等）の実施 ・あぐりスクール、アスト起農塾の開催 ・生産者の先進地視察、研修取組への支援及びアスト通信等の放映等により、生産意欲の高揚と技術の習得につながった。 			実績値	ハウス導入支援	7棟
	ピーマントンネル導入	新規15a	夏期ほうれんそう栽培支援		35棟	生産者への視察支援
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
13,652,000	8,976,300				8,976,300	

6 款	農 林 水 産 業 費	1 項	農 業 費	9 目	交 流 推 進 費
-----	-------------	-----	-------	-----	-----------

事業名		ふるさと交流推進事業費				単位：円
事業内容	1 交流人口拡大推進事業 ・首都圏等に向けた交流事業の充実	計画値	交流人口 1,100人			
	2 都市間交流事業 ・友好都市等との市民交流事業 ・平成・南部藩交流事業					
成果	菊池市・西米良村と住民の相互交流、武蔵野市、大府市とは都市と農村の交流として市民ツアー等の受入、まつりへの出店などを行い、また南部氏ゆかりの平成・南部藩構成市町村と自治体交流を継続し、友好関係を深めた。	実績値	交流人口 1,436人			
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
2,616,000	2,408,383				2,408,383	

事業名		で・くらす遠野定住促進事業費				単位：円
事業内容	遠野の魅力を高めて全国に情報発信し、地域活性化に結びつけるため、物産・景観・食・文化など、地域資源全般にわたる遠野ブランドの推進と定住人口の拡大を図ることを目的とする。	計画値	定住世帯数 30世帯 で・くらす遠野市民 1,000人			
	1 移住を積極的に促し、受け皿となる住居の充実を図るため、遠野市空き家リフォーム事業助成金の利活用と物件確保に努めた。		実績値	定住相談者 186件 定住世帯数 32世帯 トナーゼ認証 1件 で・くらす遠野市民 1,182人		
2 定住相談、沿岸被災住民及び復興支援団体等の各種相談に対し、関係者と連携し対応した。						
3 市内高校生徒会の協力のもと、高校等を卒業し社会に旅立つ若者に向けた応援事業を行い、「で・くらす遠野」への理解を深めた。						
4 国・県との連携や、首都圏での自主事業を通じて、定住者を呼び込む機会を増やした。						
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
4,183,000	3,608,122			3,500,000	108,122	

6 款	農 林 水 産 業 費	1 項	農 業 費	9 目	交 流 推 進 費
-----	-------------	-----	-------	-----	-----------

事業名		遠野ツーリズム交流推進事業費				単位：円
事業内容	遠野の地域資源や特色を活かした遠野ツーリズムの推進と、遠野早池峰ふるさと学校を利活用した交流拠点事業について、関係団体や地域住民と連携して行う。				計画値	農家宿泊数 115件 遠野早池峰ふるさと学校利活用数 1,000人
	成果	<p>1 遠野早池峰ふるさと学校は、『遠野物語』めぐり号のオプションバスツアーの路線確保による個人客や団体利用者が多く、増加につながった。</p> <p>2 教育旅行などの滞在型ツーリズムは、東日本大震災の影響を受け、予定していた5校のうち4校がキャンセルしたが、定住者の農家レストランが開業するなど、遠野ツーリズムに新たな魅力が加わった。</p>				実績値
予算額		決算額	財 源 内 訳			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
2,411,000	2,240,679			2,000,000	240,679	

6 款	農 林 水 産 業 費	2 項	林 業 費	2 目	林 業 振 興 費
-----	-------------	-----	-------	-----	-----------

事業名		市有林造林事業費				単位：円
事業内容	遠野市市有林造林基金条例の目的に基づき、産業の振興、学校施設の整備充実、災害復旧その他特別な事件に要する経費に充てるため、市有林の造成を図る。				計画値	間伐 99ha 造林 3.8ha
	成果	<ul style="list-style-type: none"> ・市有林面積 … 第一種市有林 1,936.9ha、第二種市有林 103.7ha ・推定材積 56万m³ 				実績値
予算額		決算額	財 源 内 訳			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
27,093,000	25,233,600	23,615,550		730,000	888,050	

6 款	農 林 水 産 業 費	2 項	林 業 費	2 目	林 業 振 興 費
-----	-------------	-----	-------	-----	-----------

事業名		国土保全森林対策事業費				単位：円	
事業内容	<p>公益的機能を高度に発揮する必要がある森林で、総合的かつ集中的な間伐の実施及び造林・保育、また間伐材を搬出した森林所有者に対して助成する。</p>	計画値	間伐面積	300ha	実績値	間伐面積	152.00ha
			造林面積	10ha		造林面積	34.14ha
成果	<p>短期的な効果として、間伐、造林の着実な実施及び間伐材の搬出が図られた。 長期的な効果として、適切な間伐が実施されたことにより、水源かん養、土砂流出防止等森林の有する多面的な機能が維持・増進された。また、伐採後の再造林等実施することによる適切な森林整備を行うことができた。</p>	実績値	搬出材積	3,000m ³	実績値	下刈り面	109.98ha
						搬出材積	3,000m ³
予算額	決算額	財 源 内 訳					
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源		
25,000,000	23,109,487				23,109,487		

事業名		森林整備地域活動支援事業費				単位：円	
事業内容	<p>森林の有する多面的な機能が十分に発揮されるよう、適切な森林整備の推進を図る観点から、森林所有者等との協定に基づく計画的、かつ一体的な森林施業を実施してきた。 協定最終年である今年度は、国の「森林・林業再生プラン」での位置付けとなり、内容を大きく変更し、積算基礎森林1haあたり5,000円を上限とし、作業路網の点検・改良に掛かる経費の実費を交付する。</p>	計画値	交付金交付面積	5,506ha	実績値	交付金交付対象面積	5507.62ha
						実施内容	作業路網の点検
成果	<p>国の「森林・林業再生プラン」での位置付けとなった今年度、当市の取組みは「作業路網の改良活動」を行った。 協定対象森林の作業路を点検し、必要箇所の作業路改良の実績に対し交付金を交付した。</p> <p>交付金交付額 1,460,777円</p>	実績値			実績値	作業路改良	2カ所
予算額	決算額	財 源 内 訳					
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源		
2,961,000	1,460,777	1,460,777					

6 款	農 林 水 産 業 費	2 項	林 業 費	2 目	林 業 振 興 費
-----	-------------	-----	-------	-----	-----------

事業名		森林のくに振興事業費				単位：円
事業内容	間伐を実施しようとする森林所有者の、事業実施前に支払う前金の負担を軽減するため、遠野市及び遠野地方森林組合が出資を行い、森林組合において補助金相当額を貸付けることで円滑な事業実施を推進する。 貸付け金は、事業が完了し補助金が交付された時点で精算、返戻される。	計画値	整備面積	142.88ha		
			実績値	整備面積	153.78ha	
成果	森林所有者の一時的な負担を軽減することができるため、健全な森林の育成、及び地域山村の振興と活性化を図ることができた。					
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	内 訳	そ の 他	一般財源
25,000,000	10,000,000			10,000,000		

事業名		林道開設事業費				単位：円
事業内容	県営林道工事における林道敷地の用地買収、および林道の用地測量を行う。	計画値	用地測量	2.90ha		
			用地買収	5.3ha		
成果	既設林道の用地測量を行った。また、現在県営事業実施中の平野原線の用地買収を行った。これにより、工事の促進が図られる。	実績値	用地測量	3.08ha		
			用地買収	5.3ha		
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	内 訳	そ の 他	一般財源
9,000,000	8,898,550					8,898,550

6 款	農 林 水 産 業 費	2 項	林 業 費	2 目	林 業 振 興 費
-----	-------------	-----	-------	-----	-----------

事業名		緑のふるさと協力隊受入事業費				単位：円	
事業内容	<p>NPO法人 地球緑化センターが派遣する「山村に大きな関心を持った若者たち」を1年間受入れし、市内での農畜林業の体験や市民との交流を通して、遠野市のPRや地域住民の活性化を図る。</p>	計画値	受入隊員数	1名			
			活動日数	240日			
成果	<p>市内の農家、農業生産法人、市営牧場、市が行うイベント等での活動のほか、伝承保存活動への参加など、積極的に住民と触れ合うことで地域住民や各種団体の活性化が図られた。 活動を通じて知り得た「遠野」をインターネット（で・くらす遠野サイト内）で全国に情報発信した。 活動報告の場を設け、市民等に対し遠野の素晴らしさを伝えた。</p>	実績値	情報発信				
			ブログ公開	45回			
予算額		決算額		財 源 内 訳			
				国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源
2,580,000		2,452,138					2,452,138

事業名		馬搬振興事業費				単位：円	
事業内容	<p>地域の伝統技術である馬搬について、後世に伝えることの重要性が認識されている。そのために、市有林を活用し、馬による木材搬出の機会の拡大を図るとともに馬搬技術の継承、普及活動を行っていく。</p>	計画値	馬による搬出材積	500m ³			
			実績値	馬による搬出材積			274.2m ³
予算額		決算額		財 源 内 訳			
				国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源
1,800,000		987,120					987,120

6 款	農 林 水 産 業 費	2 項	林 業 費	2 目	林 業 振 興 費
-----	-------------	-----	-------	-----	-----------

事 業 名		林業大学校創設調査事業費				単位：円
事業内容	遠野地域の林業・木材・住宅産業の振興を担い、林業の基礎的知識と技術を習得した森林管理の専門家となる人材育成を目的とした遠野市林業大学校について検討を行う。	計画値	調査事業 アドバイザー、講師謝礼 検討委員会先進地視察等 基本構想策定			
	林業大学校構想検討委員会を設置し、国内及び県内における林業技術者・技能者の人材育成の現状調査と今後の在り方及び公設林業大学校等林業に関わる人材育成機関の検討を行い、検討委員会としての報告書を取りまとめた。		実績値	調査事業 アドバイザー、講師謝礼 検討委員会先進地視察等 基本構想策定		
予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
1,000,000	474,540				474,540	